

新報

島根県教育庁
隠岐教育事務所
隠岐の島町港町24
電話2-9772

【学力向上対策事業】
隠岐の島町では、平成二十一年度から学校・家庭・教育委員会が連携し、学力向上対策事業に取り組んでいます。今年度は、四月実施の全国や町の学力調査から子供の現状を把握し、課題解決にむけて取り組み、その成果を十二月の県学力調査でチェックし、三学期に改善するという「PDCA」サイクルにのっとり行っています。

【教科指導力向上セミナー】
十月二十三・二十四日、都万小学校・都万中学校を会場に教科指導力向上セミナーを開催しました。国語は、筑波大学附属小学校の青山先生に小学三年・中学三年の授業

活動等)と多岐にわたります。その成果として、本事業の経験年数が多い上学年ほど学力調査結果の平均が高い傾向にありました。特に理科・社会についてはその成果が顕著にあらわれていました。今後とも本事業を継続的に取り組むとともに、思考力・判断力・表現力といった活用能力をより一層育てていくことが必要であると考えます。また、メディアの害から子どもを守るという観点や家庭学習の一層の定着のために、PTAと連携して生活習慣の改善等についても取り組んでいきます。

を、算数・数学は、今年度から明星学園教育支援室長である細水先生に小学六年・中学二年の授業を公開していただき研究協議を行いました。



教科別研修会においては、「数学的思考力を高める授業づくり」と「読む力・書く力を高める授業づくり」をテーマに講義を受け、その後、学年ごとに単元の授業づくりを行いました。各グループで作った授業を発表し合い、他の学年から得た情報を参考に改善を図りました。作成した指導案や教材は、町のネットワ

ークフォルダに保管し共有財産として活用していきます。今年度のセミナーでは、「一分間つぶしてでも、雰囲気をつくる、本気にさせる、立場を持たせる」等の指導法だけでなく、「この単元で身につけさせたい力を明確にして単元構成を考える」教材研究法や「日頃の授業の悩みを相談できる」ネットワークづくりができたことも大きな収穫だったと思います。
(増本 邦雄)

【親学 ～全小学校実施～】
十一月に隠岐の島町の全小学校にて、親学講座を開催しました。講座の中で行う親学プログラムを簡単に説明すると、「子育てについて、楽しく話し合ったり、今までの子育てについて振り返ったりできる学習活動」です。今回は、延べ十名の親学ファシリテーターの進行により親学講座を行いました。参加していただいた保護者の方にも、大変好評でした。

（保護者の方の感想より）
○テーマが「早寝、早起き朝ごはん」という、毎日関わることで、他の保護者さんと意見交換できるととても良かったです。なるほどなと思うことがたくさんありました。自分なりに考えて家でやっていきたいです。

○このような研修会でいろいろな方の価値観に触れることができ、大変刺激を受けました。親同士のコミュニケーションも大事だと感じました。ぜひ今後も続けてほしいです。
○同じ歳の子供を持つ親同士で話をし、皆同じようなことを考えていることに安心しました。また、違う意見でも、そのような意見もあるのだと参考になりました。今後気軽に子育ての話ができたらいいと思います。



本プログラムを活用することによって、保護者の方の気づきによる学びはもちろん、交流を図ることにより、保護者の方同士の関係づくりにも役立てばと考えています。二月には中学校でも行う予定です。

なお、いじめや児童虐待の未然防止に対応した『親学プログラム2』が十月より施行されていますので、今後はこの普及にも努めていきたいと考えています。



(中村 孝志)